

(案)

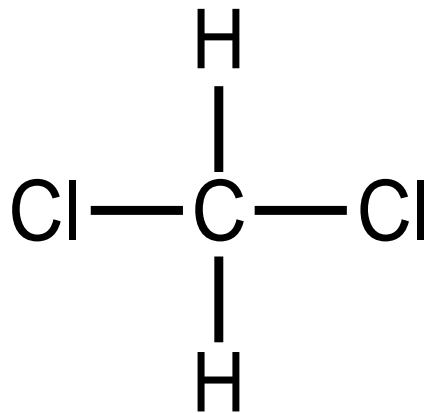
優先評価化学物質のリスク評価（一次）

人健康影響に係る評価

物理化学的性状等の詳細資料

ジクロロメタン（別名塩化メチレン）

優先評価化学物質通し番号 7



平成 29 年 1 月

経済産業省

# 目 次

1		
2	1 評価対象物質の性状 .....	1
3	1-1 物理化学的性状及び濃縮性 .....	1
4	1-2 分解性 .....	1
5	2 【付属資料】 .....	4
6	2-1 物理化学的性状等一覧 .....	6
7	2-2 その他 .....	7
8		
9		

# 1 評価対象物質の性状

本章では、モデル推計に用いる物理化学的性状データ、環境中における分解性に係るデータを示す。

## 1-1 物理化学的性状及び濃縮性

モデル推計に採用した物理化学的性状及び生物濃縮係数を表 1-1 に示す。なお、表中の下線部は、評価 Ⅰにおいて精査した結果、評価 Ⅱから変更した値を示している。

表 1-1 モデル推計に採用した物理化学的性状等データのまとめ<sup>1)</sup>

項目	単位	採用値	詳細	評価Ⅰで用いた値(参考)
分子量	-	84.93	-	84.93
融点		-95 <sup>2-11)</sup>	信頼性の定まった情報源における 2 つの値の平均値	-95 <sup>2-11)</sup>
沸点		39.75 <sup>3-6)</sup>	標準圧力(101.3 kPa)での測定値	39.75 <sup>3-6)</sup>
蒸気圧	Pa	4.70 × 10 <sup>4</sup> <sup>12)</sup>	複数の温度における測定値に基づく 4 つの回帰式から 20 に内挿した値の平均値	4.13 × 10 <sup>4</sup> <sup>2)</sup>
水に対する溶解度	mg/L	1.7 × 10 <sup>4</sup> 8,10,12,13)	12 個の 20 における測定値の平均値	1.64 × 10 <sup>4</sup> <sup>2)</sup>
1-オクタールと水との間の分配係数(logPow)	-	1.25 <sup>2,3,6,7,9-12)</sup>	信頼性の定まった情報源における測定値	1.25 <sup>2,3,6,7,10-12)</sup>
ヘンリー係数	Pa・m <sup>3</sup> /mol	206 <sup>12)</sup>	9 つの 20 における測定値の平均値	236.6 <sup>12)</sup>
有機炭素補正土壌吸着係数(Koc)	L/kg	16.9 <sup>14)</sup>	KOCWIN(V.2.00)による 2 つの推計値の平均値	18 <sup>8,12)</sup>
生物濃縮係数(BCF)	L/kg	29 <sup>15)</sup>	濃縮度試験における測定値	29 <sup>15)</sup>
生物蓄積係数(BMF)	-	1	logPow と BCF から設定 15)	1
解離定数(pKa)	-	-	解離性の基を有さない物質	- <sup>17)</sup>

1) 平成 28 年度第 1 回優先評価化学物質のリスク評価に用いる物理化学的性状、分解性、蓄積性等のレビュー会議(平成 28 年 9 月 13 日)で了承された値

- 2) CRC(2009)
- 3) HSDB
- 4) Merck(2006)
- 5) MOE(2003)
- 6) NITE(2005)
- 7) OECD(2011)
- 8) ATSDR(2000)
- 9) EHC(1996)
- 10) MOE(2004)

- 11) PhysProp
- 12) Mackay(2006)
- 13) IUCLID(2000)
- 14) EPI Suite(2012)
- 15) MITI(1986)
- 16) MHLW, METI, MOE(2014)
- 17) 評価Ⅰにおいては解離定数は考慮しない

上記性状項目について、精査概要を以下に示す。

融点

1 評価 で採用した値は、信頼性の定まった情報源<sup>1</sup>における 2 つの値の平均値 (-95 ) で  
2 ある。多くの情報源に-95 (CRC 2009、HSDB、Merck 2006、MOE 2003、NITE 2005、  
3 OECD 2011) や-95.1 (ATSDR 2000、EHC 1996、MOE 2004、PhysProp) と記載されて  
4 おり、評価 においてもこの値 (-95 ) を用いる。

#### 5 沸点

6 評価 で採用した値は、HSDB、Merck (2006)、MOE (2003)、NITE (2005) に記載され  
7 た標準圧力 (101.3 kPa) での測定値 (39.75 ) である。圧力条件は明記されていないが、  
8 Mackay (2006)、MOE (2004)、OECD (2011) 等には 40 との記載もあり、評価 において  
9 もこの値 (39.75 ) を用いる。

#### 11 蒸気圧

12 評価 で採用した値は、CRC (2009) に記載された 25 での測定値 ( $5.82 \times 10^4$  Pa) を  
13 20 に補正した値 ( $4.13 \times 10^4$  Pa) である。評価 においては、Mackay (2006) における複  
14 数の温度での測定値に基づく 4 つの回帰式から 20 に内挿した値の平均値 ( $4.70 \times 10^4$  Pa)  
15 を用いる。25 の値と比較しても、上記の回帰式から内挿した値 ( $5.79 \times 10^4$  Pa) と他の情  
16 報源における値  $5.80 \times 10^4$  Pa (MOE 2004)、 $5.84 \times 10^4$  Pa (OECD 2011) は同様である。

#### 18 水に対する溶解度

19 評価 で採用した値は、CRC (2009) に記載された 25 での測定値 ( $1.76 \times 10^4$  mg/L) を  
20 20 に補正した値 ( $1.64 \times 10^4$  mg/L) である。評価 においては ATSDR (2000)、EHC (1996)、  
21 IUCLID (2000)、Mackay (2006) に記載された 12 個の 20 での測定値 ( $1.3 \times 10^4 \sim 2.034$   
22  $\times 10^4$  mg/L) の平均値 ( $1.7 \times 10^4$  mg/L) を用いる。

#### 24 logPow

25 評価 で採用した値は、CRC (2009)、EHC (1996)、HSDB、Mackay (2006)、MOE (2004)、  
26 NITE (2005)、OECD (2011)、PhysProp に記載された測定値 (1.25) である。評価 におい  
27 てもこの値 (1.25) を用いる。

#### 29 ヘンリー係数

30 評価 で採用した値は、Mackay (2006) に記載された 20 での測定値 ( $229.1 \text{ Pa} \cdot \text{m}^3/\text{mol}$ )  
31 と 25 での測定値 ( $244.1 \text{ Pa} \cdot \text{m}^3/\text{mol}$ ) の平均値 ( $236.6 \text{ Pa} \cdot \text{m}^3/\text{mol}$ ) である。評価 におい  
32 ては Mackay (2006) に記載された 9 つの 20 での測定値 ( $173.0 \sim 229.1 \text{ Pa} \cdot \text{m}^3/\text{mol}$ ) の平  
33 均値 ( $206 \text{ Pa} \cdot \text{m}^3/\text{mol}$ ) を用いる。

#### 35 Koc

36 評価 で採用した値は、ATSDR (2000) に記載された推計値 (25 L/kg) と Mackay (2006)  
37 に記載された値 (10 L/kg) の平均値 (18 L/kg) である。他の信頼性の定まった情報源に測定  
38 値はなく、評価 においては KOCWIN (v2.00) による MCI 法の推計値 (21.73 L/kg) と  
39 logPow を用いた推計値 (12.15 L/kg) の平均値 (16.9 L/kg) を用いる。

41  

---

<sup>1</sup> 「化審法における物理化学的性状・生分解性・生物濃縮性データの信頼性評価等について」  
の「3. 信頼性の定まった情報源」に記載のある情報源のこと

1 BCF

2 評価 で採用した値は、MITI (1986) に記載された測定値 (29 L/kg) である。この試験に  
3 おいては定常状態での BCF が算出されていないため、各濃度区の後半 3 回の測定値の算術  
4 平均値のうち、最大値を用いている。他の信頼性の定まった情報源に測定値はなく、評価  
5 においてもこの値 (29 L/kg) を用いる。

6

7 BMF

8 評価 で採用した値は、logPow (1.25) 及び BCF (29 L/kg) から化審法における優先評価化  
9 学物質に関するリスク評価の技術ガイダンス (以下、「技術ガイダンス」という。) に従って  
10 設定したものである。BMF の測定値は得られなかったため、評価 においてもこの値 (1) を  
11 用いる。

12

1 1-2 分解性

2 表 1-2 にモデル推計に採用した分解に係るデータを示す。

3  
4

表 1-2 分解に係るデータのまとめ<sup>1)</sup>

項目		半減期 (日)	詳細
大気	大気における総括分解半減期		NA
	機序別の半減期	OH ラジカルとの反応	113
		オゾンとの反応	NA
		硝酸ラジカルとの反応	2,000
			反応速度定数の測定値 <sup>2,3)</sup> から、OH ラジカル濃度を $5 \times 10^5$ molecule/cm <sup>3</sup> として算出
			反応速度定数の測定値 <sup>3)</sup> から、硝酸ラジカル濃度を $2.4 \times 10^8$ molecule/cm <sup>3</sup> として算出
水中	水中における総括分解半減期		NA
	機序別の半減期	生分解	28
		加水分解	-
		光分解	NA
			Howard (1991) において分解度試験データ <sup>4,5)</sup> から設定
			NITE (2005) において一般的な環境水中では加水分解を受け難いとされている
土壌	土壌における総括分解半減期		NA
	機序別の半減期	生分解	28
		加水分解	-
			水中生分解の項参照
			水中加水分解の項参照
底質	底質における総括分解半減期		NA
	機序別の半減期	生分解	112
		加水分解	-
			水中生分解半減期の 4 倍と仮定
			水中加水分解の項参照

5 1) 平成 28 年度第 1 回優先評価化学物質のリスク評価に用いる物理化学的性状、分解性、蓄積性等のレ  
6 ビュー会議(平成 28 年 9 月 13 日)で了承された値

7 2) MOE(2004)

8 3) NITE(2005)

9 4) MITI(1985)

10 5) Tabak(1981)

11 NA:情報が得られなかったことを示す

12 -:無視できると考えられることを示す

13

14 上記分解項目について、精査概要を以下に示す。なお、「総括分解半減期」とは、分解の機  
15 序を区別しない環境媒体ごとのトータルの半減期のことを示す。

16

17 大気

18 大気中での総括分解半減期に関する情報は得られなかった。また、機序別の半減期につい  
19 ても、オゾンとの反応に関する情報は得られなかった。

20 -1 OH ラジカルとの反応の半減期

21 MOE (2004)、NITE (2005) に 25 での大気中における OH ラジカルとの反応速度定数の  
22 測定値 ( $1.42 \times 10^{-13}$  cm<sup>3</sup>/molecule/s) が記載されている。評価 においては大気中 OH ラジ  
23 カル濃度を技術ガイダンスの  $5 \times 10^5$  molecule/cm<sup>3</sup> として算出した半減期 (113 日) を用いる。

24 -2 硝酸ラジカルとの反応の半減期

25 NITE (2005) に 25 での大気中における硝酸ラジカルとの反応速度定数の測定値 (1.66

1  $\times 10^{-17}$  cm<sup>3</sup>/molecule/s) が記載されている。評価 においては大気中硝酸ラジカル濃度を技  
2 術ガイダンスの  $2.4 \times 10^8$  molecule/cm<sup>3</sup> として算出した半減期 (2,000 日) を用いる。

#### 3 4 水中

5 水中での総括分解半減期に関する情報は得られなかったが、生分解と加水分解の機序別の  
6 半減期に関する情報が得られた。

##### 7 -1 生分解の半減期

8 MITI (1985) において、被験物質濃度 100 mg/L、活性汚泥濃度 30 mg/L で 28 日間試験  
9 を行った結果、BOD 分解度、GC 分解度はそれぞれ 13 %、1 %であり、技術ガイダンスに従  
10 って換算すると半減期は  $1 \times 10^4$  日となる。一方で、Tabak (1981) において、被験物質濃度  
11 5 及び 10 mg/L で 7 日間試験を行った結果は、GC 分解度は 100 %であり、技術ガイダンス  
12 に従って換算すると半減期は 5 日となるものの、この試験においては揮散による消失が 25 %  
13 程度ある。評価 では Howard (1991) において上記の 2 つのデータから設定した半減期 (28  
14 日) を用いる。

##### 15 -2 加水分解の半減期

16 NITE (2005) ではジクロロメタンは一般的な環境水中では加水分解を受け難く、加水分解  
17 半減期の最も短い報告でも 18 か月であるとしており、Howard (1991) では加水分解半減期を  
18 704 年としていることから、加水分解半減期は無視できると考えられる。

#### 19 20 土壌

21 土壌中での総括分解半減期に関する情報は得られなかった。また、機序別の半減期に関す  
22 る情報も得られなかった。

##### 23 -1 生分解の半減期

24 半減期に関するデータは得られなかったため、土壌中での生分解半減期は、技術ガイダン  
25 スに従って、水中の生分解半減期と同じ 28 日とする。

##### 26 -2 加水分解の半減期

27 半減期に関するデータは得られなかったため、土壌中での加水分解半減期は、水中の加水  
28 分解半減期と同じく無視できるとする。

#### 29 30 底質

31 底質中での総括分解半減期に関する情報は得られなかった。また、機序別の半減期に関す  
32 る情報も得られなかった。

##### 33 -1 生分解の半減期

34 半減期に関するデータは得られなかったため、底質中での生分解半減期は、技術ガイダン  
35 スに従って、水中の生分解半減期の 4 倍である 112 日とする。

##### 36 -2 加水分解の半減期

37 半減期に関するデータは得られなかったため、底質中での加水分解半減期は、水中の加水  
38 分解半減期と同じく無視できるとする。

39

## 1 2 【付属資料】

### 2 2-1 物理化学的性状等一覽

3 収集した物理化学的性状等は別添資料を参照。

4  
5 出典)

6 ATSDR(2000): Agency for Toxic Substances and Disease Registry. “Toxicological Profile for  
7 methylene chloride”, Toxicological Profiles. 2000.

8 CRC(2009): Lide, D. R., ed. CRC Handbook of Chemistry and Physics. 90th ed., CRC Press, 2009–  
9 2010.

10 EHC(1996): International Program on Chemical Safety (IPCS). “Methylene Chloride”,  
11 Environmental Health Criteria. No. 164. 1996.  
12 <http://www.inchem.org/documents/ehc/ehc/ehc164.htm>

13 EPI Suite(2012): US EPA. Estimation Programs Interface Suite. Ver. 4.11, 2012.

14 Howard(1991): Howard, P. H. et al. Handbook of Environmental Degradation Rates. Lewis  
15 publishers, 1991.

16 HSDB: US NIH. Hazardous Substances Data Bank.  
17 <http://toxnet.nlm.nih.gov/cgi-bin/sis/htmlgen?HSDB>, (2016-04-08 閲覧).

18 IUCLID(2000): EU ECB. IUCLID Dataset, dichloromethane. 2000.

19 Mackay(2006): Mackay, D., Shiu, W. Y., Ma, K. C., & Lee, S. C. Handbook of physical-chemical  
20 properties and environmental fate for organic chemicals. 2nd ed., CRC press, 2006.

21 Merck(2006): The Merck Index. 14th ed.

22 MHLW, METI, MOE(2014): 化審法における優先評価化学物質に関するリスク評価の技術ガ  
23 イダンス, V. 暴露評価～排出源ごとの暴露シナリオ～. Ver. 1.0, 2014.

24 MITI(1985): MITI. ジクロロメタン (被験物質番号 K-21) の分解度試験成績報告書. 既存化学  
25 物質点検, 1985.

26 MITI(1986): MITI. ジクロロメタン (被験物質番号 K-21) の濃縮度試験成績報告書. 既存化学  
27 物質点検, 1986.

28 MOE(2003): MOE. 化学物質の環境リスク評価 第2巻, ジクロロメタン. 2003.

29 MOE(2004): MOE. 化学物質の環境リスク評価 第3巻, ジクロロメタン. 2004.

30 NITE(2005): NITE. 化学物質の初期リスク評価書, ジクロロメタン. Ver. 1.0, No. 15, 2005.

31 OECD(2011): OECD. SIDS Initial Assessment Profile, Dichloromethane. 2011.

32 PhysProp: Syracuse Research Corporation. SRC PhysProp Database. (2016-04-08 閲覧).

33 Tabak(1981): Tabak, H.H., Quave, S.A., Mashni, C.I. and Barth, E.F. Biodegradability studies with  
34 organic priority pollutant compounds. J. Water Poll. Control Fed. 53 (10):1503-1518. 1981.



- 1 2-2 その他
- 2 特になし。

情報源略称	詳細等
Aldrich	Sigma-Aldrich試薬カタログ
ATSDR	ATSDR(米国毒性物質疾病登録局):「Toxicological Profile」
CCD	Hawley's Condensed Chemical Dictionary, 15th, John Wiley & Sons, 2007
CICAD	WHO/IPCS:「国際簡潔評価文書(CICAD)」
CRC	CRC Handbook of Chemistry and Physics on DVD, Version 2013, CRC-Press
EHC	WHO/IPCS:「環境保健クライテリア(EHC)」
EPI Suite	U.S.EPA EPI Suite
EURAR	EU ECB(European Chemicals Bureau):「リスク評価書(EU Risk Assessment Report)」
HSDB	Hazardous Substances Data Bank (HSDB)
IUPAC	The IUPAC Solubility Data Series
JCP	Japanチャレンジプログラム
Lange	Lange's Handbook of Chemistry, McGraw-Hill, 2005
Mackay	Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals, Second Edition
Merck	The Merck Index, 14th Ed, Merck & Co, 2006
MOE初期評価	環境省環境リスク評価室:「化学物質の環境リスク評価」
NITE初期リスク評価書	(独)製品評価技術基盤機構:「化学物質の初期リスク評価書」
NITE有害性評価書	(財)化学物質評価研究機構・(独)製品評価技術基盤機構:「化学物質有害性評価書」
PhysProp	SRC PhysProp Database, Syracuse Research Corporation, 2009
SIDS	OECD: SIDSレポート
SPARC	SPARC Performs Automated Reasoning in Chemistry
USHPV	US/HPVチャレンジプログラム
既存点検事業	化審法既存点検事業の試験結果

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

融点

収集データ

情報源名	項目	値	統一表記 [°C]	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディの 該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
1 Aldrich	融点	-97 °C	-97							2B	×	×			
2 ATSDR	融点	-95.1 °C	-95.1							2B	○	○		Weast RC, ed. 1985. CRC handbook of chemistry and physics. 66th ed. Boca Raton, FL: CRC Press Inc. C-349.	p.165
3 CCD	凝固点	-97 °C	-97							2B	×	×			Methylene Chloride
4 CRC	融点	-95 °C[-95(2)]	-95							2B	○	○		Frenkel, M., Chirico, R. D., Diky, V. V., Kazakov, A., and Muzny, C. D., ThermoData Engine, NIST Standard Reference Database 103b, Version 5.0 (Pure Compounds, Binary Mixtures, and Chemical Reactions, TDE-SOURCE Version 5.1), National Institute of Standards and Technology, Gaithersburg, MD – Boulder, CO, 2010, <http://www.nist.gov/srd/nist103b.cfm>..	Physical Constants of Organic Compounds (Section 3)
5	融点	-97.2 °C	-97.2							2B	×	×			Laboratory Solvents and other Liquid Reagents (Section 15)
6 EHC	融点	-95.1 °C	-95.1							2B	○	○		Weast RC, Astle M.J., & Beyer WH (eds) (1988) CRC Handbook of chemistry and physics. 69th ed. (1988-1989). Boca Raton, Florida, CRC Press, pp C-161., D-212..	2.2 Physical and chemical properties Table 1
7 EPI Suite	融点	-89.5 °C	-89.5	MPBPWIN				(Q)SAR		2C	×	×			
8 HSDB	融点	-95 °C	-95							2B	○	○		Budavari, S. (ed.) (1996): The Merck Index - An Encyclopedia of Chemicals, Drugs, and Biologicals. Whitehouse Station, NJ: Merck and Co., Inc., 1035..	CHEMICAL/PHYSICAL PROPERTIES: > MELTING POINT:
9 IUCLID	融点	-96.7 °C	-96.7	その他,ASTM or equivalent						4A	×	×			p.19
10	融点	-95 °C[Decomposition: ambiguous]	-95		no data					4A	×	×			p.19
11	融点	-94.9 °C	-94.9							4A	×	×			p.19
12	融点	-94.9 °C	-94.9							4A	×	×			p.19
13 Mackay	融点	-95.2 °C	-95.2							2B	×	×		Lide, D.R., Editor (2003) Handbook of Chemistry and Physics. 84th Edition, CRC Press, LLC, Boca Raton, Florida.	p.930
14 Merck	融点	-95 °C	-95							2B	○	○			Monograph Number: 0006063

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

融点

収集データ

情報源名	項目	値	統一表記 [°C]	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディの 該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
15 MOE初期評 価	融点	-95 °C	-95	-	-	-	-	-		2B	○	○	-	Budavari, S. (ed.) (1996): The Merck Index - An Encyclopedia of Chemicals, Drugs, and Biologicals. Whitehouse Station, NJ: Merck and Co., Inc., 1035..	p.1
16	融点	-95 °C	-95	-	-	-	-	-		2B	○	○	-	Budavari, S. (ed.). The Merck Index - An Encyclopedia of Chemicals, Drugs, and Biologicals. Whitehouse Station, NJ: Merck and Co., Inc., 1996. 1035. [Hazardous Substances Data Bank (以下、HSDB)].	p.1
17	融点	-95.1 °C	-95.1	-	-	-	-	-		2B	○	○	-	LIDE, D.R., ed. (2002-2003) CRC Handbook of Chemistry and Physics, 83rd ed., Boca Raton, London, New York, Washington DC, CRC Press, p. 3-206..	p.1
18 NITE初期リ スク評価書	融点	-95 °C	-95	-	-	-	-	-		2B	○	○	-	Merck (2001) The Merck Index 13th ed. Merck and Co., Whitehouse Station, NJ..	p.2
19 PhysProp	融点	-95.1 °C	-95.1	-	-	-	-	-		2B	○	○	-		p.1
20 REACH登録 情報	融点	-95 °C	-95			no data	2: reliable with restrictions	key study	experimental result	4A	×	×		Lide DR.CRC Handbook of chemistry and physics.1994,CRC Handbook of chemistry and physics, 75th ed. (1994-1995), CRC Press, Boca Raton, Florida, USA.	Exp Key Melting point/freezing point.001
21 SIDS	融点	-95 °C	-95							2B	○	○			p.1

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

沸点

収集データ

情報源名	沸点	統一表記 [°C]	101.325 kPa における沸 点[°C]	測定条件 圧力	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディの 該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
1 Aldrich	39.8~40 °C	39.9									4A	×	×			p.929
2 ATSDR	40 °C	40			-	-	-	-	-		4A	×	×	-	Lide DR. 1994. CRC handbook of chemistry and physics. Boca Raton, FL: CRC Press. 6-57, 15-45..	p.165
3 CCD	40.1 °C	40.1	40.1	760 mmHg	-	-	-	-	-		2B	×	×	-		Methylene Chloride
4 CRC	39.8 °C[39.8(0.3)]	39.8	39.8	760 mmHg	-	-	-	-	-		2B	×	×	-	Frenkel, M., Chirico, R. D., Diky, V. V., Kazakov, A., and Muzny, C. D., ThermoData Engine, NIST Standard Reference Database 103b, Version 5.0 (Pure Compounds, Binary Mixtures, and Chemical Reactions, TDE-SOURCE Version 5.1), National Institute of Standards and Technology, Gaithersburg, MD – Boulder, CO, 2010. <http://www.nist.gov/srd/nist103b.cfm>..	Physical Constants of Organic Compounds (Section 3)
5	40 °C	40			-	-	-	-	-		4A	×	×	-		Laboratory Solvents and other Liquid Reagents (Section 15)
6	40 °C	40			-	-	-	-	-		4A	×	×	-		Flammability of Chemical Substances (Section 16)
7 EHC	40 °C	40	68.52838	1.013 hPa	-	-	-	-	-		2B	×	×	-	Weast RC, Astle M J, & Beyer WH (eds) (1988) CRC Handbook of chemistry and physics. 69th ed. (1988-1989). Boca Raton, Florida, CRC Press, pp C-161., D-212..	2.2 Physical and chemical properties Table 1
8 EPI Suite	80.42 °C	80.42			MPBPWIN				(Q)SAR		2C	×	×			
9 HSDB	39.75 °C	39.75	39.75	760 mmHg							2B	○	○		Budavari, S. (ed.) (1996): The Merck Index - An Encyclopedia of Chemicals, Drugs, and Biologicals. Whitehouse Station, NJ: Merck and Co., Inc., 1035..	CHEMICAL/PHYSICAL PROPERTIES: > BOILING POINT:
10 IUCLID	39~40 °C	39.5	39.50703	1013 hPa							4A	×	×			p.19
11	39~40 °C	39.5	39.50703	1013 hPa							4A	×	×			p.19
12	39.4~39.7 °C	39.55	39.55704	1013 hPa	その他,DIN 53171				experimental result		4A	×	×			p.19
13	39.8 °C	39.8	39.80704	1013 hPa	その他,ASTM or equivalent						4A	×	×			p.19
14	40 °C[Decomposition: ambiguous]	40				no data					4A	×	×			p.19

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

沸点

収集データ

情報源名	沸点	統一表記 [°C]	101.325 kPa における沸 点[°C]	測定条件 圧力	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディの 該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
15	>120 °C	120				no data					4A	×	×	Bei Normaldruck unzersetzt destillierbar; Gefährliche Zersetzungsprodukte: Chlorwasserstoff (HCl), in Spuren möglich: Kohlenmonoxid, Chlor, Phosgen		p.20
16	>120 °C	120				no data					4A	×	×	Thermische Zersetzung; Bei Normaldruck unzersetzt destillierbar; Gefährliche Zersetzungsprodukte: Chlorwasserstoff (HCl), in Spuren möglich: Kohlenmonoxid, Chlor, Phosgen		p.20
17	Mackay 40 °C	40			-	-	-	-	-		4A	×	×	-	Lide, D.R., Editor (2003) Handbook of Chemistry and Physics. 84th Edition, CRC Press, LLC, Boca Raton, Florida, ..	p.930
18	Merck 39.75 °C	39.75	39.75	760 mmHg	-	-	-	-	-		2B	○	○	-		Monograph Number: 0006063
19	MOE初期評 価 39.75 °C	39.75			-	-	-	-	-		4A	○	○	-	Budavari, S. (ed.) (1996): The Merck Index - An Encyclopedia of Chemicals, Drugs, and Biologicals. Whitehouse Station, NJ: Merck and Co., Inc., 1035.	p.1
20	39.75 °C	39.75			-	-	-	-	-		4A	○	○	-	Budavari, S. (ed.). The Merck Index - An Encyclopedia of Chemicals, Drugs, and Biologicals. Whitehouse Station, NJ: Merck and Co., Inc., 1996. 1035. [Hazardous Substances Data Bank (以 下、HSDB)].	p.1
21	40 °C	40			-	-	-	-	-		4A	×	×	-	LIDE, D.R., ed. (2002-2003) CRC Handbook of Chemistry and Physics, 83rd ed., Boca Raton, London, New York, Washington DC, CRC Press, p. 3- 206..	p.1
22	NITE初期リ スク評価書 39.75 °C	39.75	39.75704	101300 Pa	-	-	-	-	-		2B	○	○	-	Merck (2001) The Merck Index 13th ed. Merck and Co., Whitehouse Station, NJ.	p.2
23	PhysProp 40 °C	40			-	-	-	-	-		4A	×	×	-		p.1
24	REACH登録 情報 40 °C	40	40.00705	101.3 kPa		no data	2: reliable with restrictions	key study	experimental result		4A	×	×	-	Lide DR.CRC handbook of chemistry and physics.1994.CRC handbook of chemistry and physics, 75th edition (1994-1995), CRC Press, Boca Raton, Florida, USA.	Exp Key Boiling point.001
25	SIDS 40 °C	40			-	-	-	-	-		4A	×	×	-		p.1
26	既存点検事 業 38.5~40.5 °C	39.5			-	-	-	-	-		4A	×	×	-	添付資料.	K0021

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

沸点

収集データ

情報源名	沸点	統一表記 [°C]	101.325 kPa における沸 点[°C]	測定条件 圧力	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディの 該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
27	38.5~40.5 °C	39.5			-	-	-	-	-		4A	×	×	-	添付資料.	K0021

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件 温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価 I)	キースタディ該非 (評価 I)	キースタディ該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
1 Aldrich	6.83 psi	47091.21	47091.21	20 °C							2B	×	×			p.929
	24.45 psi	168576.9	18902.59	55 °C							4A	×	×			p.929
3 ATSDR	349 mmHg	46529.51	46529.51	20 °C	-	-	-	-	-	-	2B	×	×	-	Verschueren K. 1983. Handbook of environmental data on organic chemicals. 2nd ed. New York: Van Nostrand Reinhold Company, 848-849	p.165
	500 mmHg	66661.18	33882.46	30 °C	-	-	-	-	-	-	2B	×	×	-	Verschueren K. 1983. Handbook of environmental data on organic chemicals. 2nd ed. New York: Van Nostrand Reinhold Company, 848-849	p.165
5 CRC	0.1 kPa	100	1411269	200 K	-	-	-	-	-	-	4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
6	3.8 kPa	3800	214179.2	245 K	-	-	-	-	-	-	4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
7	5.3 kPa	5300	182835	250 K	-	-	-	-	-	-	4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
8	9.5 kPa	9500	129923.5	260 K	-	-	-	-	-	-	4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
9	12.4 kPa	12400	109609.5	265 K	-	-	-	-	-	-	4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
10	16.1 kPa	16100	93483.48	270 K	-	-	-	-	-	-	4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
11	20.7 kPa	20700	80167.58	275 K	-	-	-	-	-	-	4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)



基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件 温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価 I)	キースタディ該非 (評価 I)	キースタディ該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
12	26.3 kPa	26300	68926.32	280 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
13	33 kPa	33000	59332.82	285 K	-	-	-	-	-		2B	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
14	41.1 kPa	41100	51359.13	290 K	-	-	-	-	-		2B	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
15	50.8 kPa	50800	44667.38	295 K	-	-	-	-	-		2B	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
16	0.2 kPa	200	1355578	205 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
17	62.1 kPa	62100	38873.85	300 K	-	-	-	-	-		2B	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
18	7.1 kPa	7100	152824.4	255 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
19	0.3 kPa	300	1011271	210 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
20	0.4 kPa	400	692735.7	215 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
21	0.6 kPa	600	550259.1	220 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価 I)	キースタディ該非 (評価 I)	キースタディ該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
22	0.9 kPa	900	449611.8	225 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
23	1.4 kPa	1400	391176.6	230 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
24	2 kPa	2000	320378	235 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
25	2.8 kPa	2800	263175.8	240 K	-	-	-	-	-		4A	×	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Vapor Pressure of Fluids at Temperatures below 300 K (Section 6)
26	58.2 kPa	58200	41258.13	25 °C	-	-	-	-	-		2B	○	×	-	DIPPR Data Compilation of Pure Compound Properties, Design Institute for Physical Properties Data, American Institute of Chemical Engineers, 1987	Laboratory Solvents and other Liquid Reagents (Section 15)
27	EHC	470 hPa	47000	47000	20 °C	-	-	-	-		2B	×	×	-	ECSA (European Chlorinated Solvents Association) (1989) Methylene chloride, its properties, uses, occurrence in the environment, toxicology and safe handling. Brussels, European Chemical Industry Council..	2.2 Physical and chemical properties Table 1
28	EPI Suite	58100 Pa[2B以上の値を用いて推定 (2C)]	58100	41187.24	25 °C	MPBPWIN				(Q)SAR	2C	×	×			
29	HSDB	435 mmHg	57995.23	41112.97	25 °C						2B	×	×			CHEMICAL/PHYSICAL PROPERTIES: > VAPOR PRESSURE:
30	IUCLID	465.2 hPa	46520	46520	20 °C		no data				4A	×	×			p.21
31		469 hPa	46900	46900	20 °C	その他, ASTM or equivalent			experimental result		4A	×	×			p.21
32		475 hPa	47500	47500	20 °C						4A	×	×			p.21
33		475 hPa	47500	47500	20 °C						4A	×	×			p.21
34		709 hPa	70900	36036.96	30 °C						4A	×	×			p.21
35		709 hPa	70900	36036.96	30 °C						4A	×	×			p.21

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価Ⅰ)	キースタディ該非 (評価Ⅰ)	キースタディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
36 Mackay	46510 Pa	46510	46510	20 °C	-	-	-	-	-	-	2B	×	×	46510, 68170 (20°C, 30°C, Rex 1906)	Rex, A. (1906) uber die loslichkeit der halogenderivate der kohlenwasserstoffe in wasser. Z. Phys. Chem. 55, 355-370.	p.930
37	57062 Pa	57062	40451.4	25 °C	-	-	-	-	その他, Dow Chemicals data	-	2B	×	×	21065, 57062 (1.5, 25°C, Dow Chemicals data, Dilling 1977)	Dilling, W.L. (1977) Interphase transfer processes. II. Evaporation rates of chloromethanes, ethanes, ethylenes, propanes, and propylenes from dilute aqueous solutions. Comparisons with theoretical predictions. Environ. Sci. Technol. 11(4), 405-409.	p.930
38	57980 Pa	57980	47280	25 °C	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-Antoine eq.	4C	×	○	57950, 57980 (calculated-Antoine eq., Boublik et al. 1984) log (P/kPa) = 5.96841 - 1014.441/(216.227 + t°C); temp range 30-40°C (Antoine eq. from reported exptl. data, Boublik et al. 1984) log (P/kPa) = 6.18791 - 1127.232/(229.764 + t°C); temp range -9.	Boublik, T., Fried, V., Hala, E. (1984) The Vapor Pressures of Pure Substances. 2nd Edition, Elsevier, Amsterdam..	p.930
39	57950 Pa	57950	41080.91	25 °C	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-Antoine eq.	4C	×	×	57950, 57980 (calculated-Antoine eq., Boublik et al. 1984) log (P/kPa) = 5.96841 - 1014.441/(216.227 + t°C); temp range 30-40°C (Antoine eq. from reported exptl. data, Boublik et al. 1984) log (P/kPa) = 6.18791 - 1127.232/(229.764 + t°C); temp range -9.	Boublik, T., Fried, V., Hala, E. (1984) The Vapor Pressures of Pure Substances. 2nd Edition, Elsevier, Amsterdam..	p.930
40	47990 Pa	47990	34020.24	25 °C	-	-	-	-	その他, selected	-	2B	×	×	47990 (selected, Daniels et al. 1985) log (P/mmHg) = 7.4092 - 1325.9/(252.6 + t°C); temp range -40 to 40°C (Antoine eq., Dean 1985, 1992)	Daniels, S.L., Hoerger, F.D., Moolenaar, R.J. (1985) Environmental exposure assessment: Experience under the toxic substances control act. Environ. Toxicol. Chem. 4, 107-117..	p.930
41	58100 Pa	58100	41187.24	25 °C	-	-	-	-	その他, selected	-	2B	×	×	58100 (selected, Riddick et al. 1986) log (P/kPa) = 6.07622 - 1070.07/(223.24 + t°C); temp range not specified (Antoine eq., Riddick et al. 1986)	Riddick, J.A., Bunger, W.B., Sakano, T.K. (1986) Organic Solvents: Physical Properties and Methods of Purification. 4th Edition, John Wiley & Sons, New York..	p.930

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件 温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディの 該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディー該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディー該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
42	57990 Pa	57990	47290	25 °C	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-Antoine eq.	4C	×	○	57990 (calculated-Antoine eq., Stephenson & Malanowski 1987) $\log(P/kPa) = 6.18649 - 1126.53/(-43.46 + T/K)$ ; temp range 264–312 K (Antoine eq.-I, Stephenson & Malanowski 1987) $\log(P/kPa) = 6.88926 - 1545.323/(3.375 + T/K)$ ; temp range 311–383 K (Antoine	Stephenson, R.M., Malanowski, S. (1987) Handbook of the Thermodynamics of Organic Compounds. Elsevier Science Publishing Co., Inc., New York..	p.930
43	47660 Pa	47660	47660	20 °C	-	-	-	-	その他,quoted from DIPPR	-	2B	×	×	47660, 71000, 85640, 102540 (20, 30, 35, 40°C, quoted from DIPPR, Tse et al. 1992) $\log(P/mmHg) = 32.5069 - 2.5166 \times 10^3/(T/K) - 8.8015 \cdot \log(T/K) + 1.2934 \times 10^4 - 10 \cdot (T/K) + 3.3194 \times 10^6 \cdot (T/K)^2$ ; temp range 178–510 K (vapor pressure eq., Yaws 1994)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017–2022..	p.930
44	71000 Pa	71000	36087.78	30 °C	-	-	-	-	その他,quoted from DIPPR	-	2B	×	×	47660, 71000, 85640, 102540 (20, 30, 35, 40°C, quoted from DIPPR, Tse et al. 1992) $\log(P/mmHg) = 32.5069 - 2.5166 \times 10^3/(T/K) - 8.8015 \cdot \log(T/K) + 1.2934 \times 10^4 - 10 \cdot (T/K) + 3.3194 \times 10^6 \cdot (T/K)^2$ ; temp range 178–510 K (vapor pressure eq., Yaws 1994)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017–2022..	p.930
45	85640 Pa	85640	31548.78	35 °C	-	-	-	-	その他,quoted from DIPPR	-	4A	×	×	47660, 71000, 85640, 102540 (20, 30, 35, 40°C, quoted from DIPPR, Tse et al. 1992) $\log(P/mmHg) = 32.5069 - 2.5166 \times 10^3/(T/K) - 8.8015 \cdot \log(T/K) + 1.2934 \times 10^4 - 10 \cdot (T/K) + 3.3194 \times 10^6 \cdot (T/K)^2$ ; temp range 178–510 K (vapor pressure eq., Yaws 1994)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017–2022..	p.930

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価 I)	キースタディ該非 (評価 I)	キースタディ該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
46	102540 Pa	102540	27660.98	40 °C	-	-	-	-	その他,quoted from DIPPR	-	4A	×	×	47660, 71000, 85640, 102540 (20, 30, 35, 40°C, quoted from DIPPR, Tse et al. 1992) log (P/mmHg) = 32.5069 - 2.5166 × 10 <sup>3</sup> /(T/K) - 8.8015 · log (T/K) + 1.2934 × 10 <sup>-10</sup> · (T/K) + 3.3194 × 10 <sup>-6</sup> · (T/K) <sup>2</sup> ; temp range 178–510 K (vapor pressure eq., Yaws 1994)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017–2022..	p.930
47	68170 Pa	68170	34649.36	30 °C	-	-	-	-	-	-	2B	×	×	46510, 68170 (20°C, 30°C, Rex 1906)	Rex, A. (1906) uber die loslichkeit der halogenderivate der kohlenwasserstoffe in wasser. Z. Phys. Chem. 55, 355–370..	p.930
48	57844 Pa	57844	41005.76	25 °C	-	-	-	-	その他,selected summary of literature data, temp range 178.25–338.15 K	-	2B	×	×	-	Xiang, H.W. (2002) Vapor pressures, critical parameters, boiling points,+ and triple points of halomethane molecular substances. J. Phys. Chem. Ref. Data 30, 1161–1197..	p.930
49	58100 Pa	58100	47400	25 °C	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-Antoine eq.	4C	×	○	58100 (calculated-Antoine eq., Dreisbach 1959; 1961) log (P/mmHg) = 7.07138 - 1134.6/(231.0 + t/°C); temp range -28 to 121°C (Antoine eq. for liquid state, Dreisbach 1955)	Dreisbach, R.R. (1955–1961) Physical Properties of Chemical Compounds. Am. Chem. Soc. Adv. Chem. Series 15 (1955), 22 (1959) and 29 (1961). Washington DC..	p.930
50	49704 Pa	49704	45719.27	21.199 °C	-	-	-	-	その他,temp range -9.03 to 39.429°C, Boublik 1960; quoted, Boublik et al. 1984	-	2B	×	×	49704* (21.199°C, temp range -9.03 to 39.429°C, Boublik 1960; quoted, Boublik et al. 1984)	Boublik, T. (1960) Thesis, Utzcht, Prague—reference in Boublik et al. 1984..	p.930

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価 I)	キースタディ該非 (評価 I)	キースタディ該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
51	70530 Pa	70530	35865.32	29.993 °C	-	-	-	-	-	-	2B	×	×	70530* (29.993°C, temp range 29.993–39.993°C, Mueller & Ignatowski 1960) log (P/mmHg) = 7.0803 – 1138.91/(231.45 + t/°C); temp range –28 to 73°C (Antoine eq. for liquid state, Dreisbach 1961)	Mueller, C.R., Ignatowski, J. (1960) Kinetics of the reaction of hydroxyl radical with methane and nine chloride- and fluorinesubstituted methanes. I. Experimental results, comparisons, and application. J. Chem. Phys. 32, 1430–1434..	p.930
52	70486 Pa	70486	35826.53	30 °C	-	-	-	-	その他,vapor-liquid equilibrium study	-	2B	×	×	-	Pathare, S., Bhethanabotla, V.R., Campbell, S.W. (2004) Total vapor pressure measurements for 2-ethoxyethanol with carbon tetrachloride, chloroform, and dichloromethane at 303.15 K. J. Chem. Eng. Data 49, 510–513..	p.930
53	57120 Pa	57120	40492.52	25 °C	-	-	-	-	内挿 (補間)	interpolated from graph, temp range –40 to 110°C	4C	×	×	-	McGovern, E.W. (1943) Chlorohydrocarbon solvents. Ind. Eng. Chem. 35(12), 1230–1239..	p.930
54	57480 Pa	57480	40747.72	25 °C	-	-	-	-	その他,Antoine eq. regression, temp range –70 to 40.7°C	-	2B	×	×	-		p.930
55	57390 Pa	57390	46150	25 °C	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-Antoine eq., temp range –70 to 40.7°C	4C	×	○	57390 (calculated-Antoine eq., temp range –70 to 40.7°C, Weast 1972–73) log (P/mmHg) = [–0.2185 × 7572.3/(T/K)] + 8.18330; temp range –70 to 40.7°C (Antoine eq., Weast 1972–73)	Weast, R.C., Editor (1972–73) Handbook of Chemistry and Physics. 53rd Edition, CRC Press Inc., Cleveland, Ohio..	p.930
56	57270 Pa	57270	40598.85	25 °C	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-Antoine eq.	4C	×	×	58275, 57270 (calculated-Antoine eq., Boublik et al. 1973) log (P/mmHg) = 9.72567 – 2979.516/(395.553 + t/°C); temp range 30–40°C (Antoine eq. from reported exptl. data, Boublik et al. 1973)	Boublik, T., Fried, V., Hala, E. (1973) The Vapor Pressures of Pure Substances. Elsevier, Amsterdam..	p.930

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件 温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価Ⅰ)	キースタディ該非 (評価Ⅰ)	キースタディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
57	58275 Pa	58275	41311.3	25 °C	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-Antoine eq.	4C	×	×	58275, 57270 (calculated-Antoine eq., Boublik et al. 1973) log (P/mmHg) = 9.72567 - 2979.516/(395.553 + t°C); temp range 30-40°C (Antoine eq. from reported exptl. data, Boublik et al. 1973)	Boublik, T., Fried, V., Hala, E. (1973) The Vapor Pressures of Pure Substances. Elsevier, Amsterdam..	p.930
58	48200 Pa	48200	48200	20 °C	-	-	-	-	-	-	2B	×	×	-	Pearson, C.R., McConnell, G. (1975) Chlorinated C1 and C2 hydrocarbons in the marine environment. Proc. Roy. Soc. London B189, 305-322..	p.930
59	21065 Pa	21065	83886.7	1.5 °C	-	-	-	-	その他,Dow Chemicals data	-	4A	×	×	21065, 57062 (1.5, 25°C, Dow Chemicals data, Dilling 1977)	Dilling, W.L. (1977) Interphase transfer processes. II. Evaporation rates of chloromethanes, ethanes, ethylenes, propanes, and propylenes from dilute aqueous solutions. Comparisons with theoretical predictions. Environ. Sci. Technol. 11(4), 405-409..	p.930
60	MOE初期評価	435 mmHg	57995.23	41112.97	25 °C	-	-	-	-	-	2B	×	×	-	Boublik, T., V. Fried and E. Hala (1984): The Vapour Pressures of Pure Substances. Second Revised Edition. Amsterdam: Elsevier.	p.1
61		435 mmHg	57995.23	41112.97	25 °C	-	-	-	-	-	2B	×	×	-	Boublik, T., Fried, V., and Hala, E., The Vapour Pressures of Pure Substances. Second Revised Edition., Amsterdam: Elsevier, 1984. [HSDB].	p.1
62		58000 Pa[435mmHg(=5.80×104Pa) (25°C)]	58000	41116.35	25 °C	-	-	-	-	-	2B	×	×	-	HOWARD, P.H. and MEYLAN, W.M., ed. (1997) Handbook of Physical Properties of Organic Chemicals, Boca Raton, New York, London, Tokyo, CRC Lewis Publishers, p.53..	p.1
63	NITE初期リスク評価書	46.4 kPa	46400	46400	20 °C	-	-	-	-	-	2B	×	×	-	Verschuieren, K. (2001) Handbook of Environmental Data on Organic Chemicals, 4th ed., John Wiley & Sons, Inc., New York, NY.,	p.2
64		66.5 kPa	66500	33800.53	30 °C	-	-	-	-	-	2B	×	×	-	Verschuieren, K. (2001) Handbook of Environmental Data on Organic Chemicals, 4th ed., John Wiley & Sons, Inc., New York, NY.,	p.2
65	PhysProp	435 mmHg	57995.23	41112.97	25 °C	-	-	-	experimental result	-	2B	×	×	-	BOUBLIK,T ET AL. (1984).	p.1

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蒸気圧

収集データ

情報源名	蒸気圧	統一表記 [Pa]	20°Cにおける蒸気圧 [Pa]	測定条件温度	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価 I)	キースタディ該非 (評価 I)	キースタディ該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
66 REACH登録情報	58400 Pa	58400	41399.91	25 °C		no data	2: reliable with restrictions	key study	experimental result		4A	×	×		Mackay D, Shiu WY, Ma KC. Illustrated Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals. 1993, Illustrated Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals. Volume III - Organic Chemicals. Lewis Publishers, Chelsea, Michigan, USA.	Exp Key Vapour pressure.001
67	432 mmHg	57595.26	40829.43	25 °C	その他, QSAR	no	2: reliable with restrictions	weight of evidence	(Q)SAR		4C	×	×		2009	QSAR WoE Vapour pressure.001
68 SIDS	58400 Pa	58400	41399.91	25 °C					experimental result		2B	×	×			p.1



基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

水溶解度

収集データ

情報源名	水溶解度	統一表記 [mg/L]	20°Cにおける 水溶解度 [mg/L]	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
1 ATSDR	20000 mg/L	20000	20000	20 °C								2B	×	○	Water at 20 °C	Verschuieren K. 1983. Handbook of environmental data on organic chemicals. 2nd ed. New York: Van Nostrand Reinhold Company, 848-849.	p.165
2	16700 mg/L	16700	15589.5575	25 °C								2B	×	×	at 25 °C	Verschuieren K. 1983. Handbook of environmental data on organic chemicals. 2nd ed. New York: Van Nostrand Reinhold Company, 848-849.	p.165
3 CCD	[slightly soluble]	単位換算不可										3	×	×			Methylene Chloride
4 CRC	1.73 mass %	17604.5589	16433.969	25 °C								2B	○	×		Stephenson, R. M., J. Chem. Eng. Data, 37, 80, 1992..	Aqueous Solubility and Henry's Law Constants of Organic Compounds (Section 5)
5	17.6 g/Kg	17600	16429.7133	25 °C								2B	○	×		Stephenson, R. M., J. Chem. Eng. Data, 37, 80, 1992..	Aqueous Solubility and Henry's Law Constants of Organic Compounds (Section 5)
6	[slightly soluble]	単位換算不可										3	×	×	sl_H_2_O		Physical Constants of Organic Compounds (Section 3) etc
7 EHC	20 g/kg	20000	20000	20 °C								2B	×	○		Verschuieren K (1983) Handbook of Environmental data on Organic Chemicals, 2nd ed. New York, Van Nostrand Reinhold Publishers, pp 848-849.	2.2 Physical and chemical properties Table 1
8	13 g/kg	13000	13000	20 °C								2B	×	○		Horvath AL (1982) Halogenated hydrocarbons: solubility-miscibility with water. New York, Marcel Dekker, Inc..	2.2 Physical and chemical properties Table 1
9 EPI Suite	14300 mg/L[2B以上の値を用いて推定(2C) 1]	14300	13349.1421	25 °C		WSKOWWIN					(Q)SAR	2C	×	×			
10 HSDB	13000 mg/L	13000	12135.5837	25 °C								2B	×	×			CHEMICAL/PHYSICAL PROPERTIES: > SOLUBILITIES:
11 IUCLID	13.7 g/L	13700	13700	20 °C		[pH-Wert nicht anwendbar]						4A	×	○		Hoechst AG (1995)	p.22
12	13.7 g/L	13700	13700	20 °C		[pH-Wert nicht anwendbar]						4A	×	○		Celanese GmbH (1997)	p.22
13	20 g/L[miscible]	20000	20000	20 °C				no data				4A	×	○		Petrasol B.V. (1996)	p.22
14	1.32 vol%[of low solubility]	単位換算不可		25				no data				3	×	×			p.22

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

水溶解度

収集データ

情報源名	水溶解度	統一表記 [mg/L]	20°Cにおける 水溶解度 [mg/L]	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源にお けるキースタ ディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価 I)	キースタ ディ該非 (評価 I)	キースタ ディ該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
15 IUPAC	1.722 10 <sup>-2</sup> * Mass Fraction w1	17521.7241	17521.7241	20 °C						calculated		2B	×	×			Table 1. Recommended Solubility of Dichloromethane (1) in Water (2)
16 Mackay	17200 mg/L	17200	15672.2692	26.8 °C		その他,shake flask-GC/TC, measured range 0-35.7°C						2B	×	×		Stephenson, R.M. (1992) Mutual solubilities: Water-ketones, water-ethers, and water-gasoline-alcohols. J. Chem. Eng. Data 37, 80-95	p.930
17	20080 mg/L	20080	23211.0705	10 °C						その他,activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer		2B	×	×	20080, 18800, 18880 (10, 20, 30 °C, activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer, Wright et al. 1992)	Wright, D.A., Sandler, S.I., DeVoll, D. (1992) Infinite dilution activity coefficients and solubilities of halogenated hydrocarbons in water at ambient temperatures. Environ. Sci. Technol. 26, 1828-1831	p.930
18	18800 mg/L	18800	18800	20 °C						その他,activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer		2B	×	○	20080, 18800, 18880 (10, 20, 30 °C, activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer, Wright et al. 1992)	Wright, D.A., Sandler, S.I., DeVoll, D. (1992) Infinite dilution activity coefficients and solubilities of halogenated hydrocarbons in water at ambient temperatures. Environ. Sci. Technol. 26, 1828-1831	p.930
19	18880 mg/L	18880	16490.0649	30 °C						その他,activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer		2B	×	×	20080, 18800, 18880 (10, 20, 30 °C, activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer, Wright et al. 1992)	Wright, D.A., Sandler, S.I., DeVoll, D. (1992) Infinite dilution activity coefficients and solubilities of halogenated hydrocarbons in water at ambient temperatures. Environ. Sci. Technol. 26, 1828-1831	p.930
20	18650 mg/L	18650	17409.8951	25 °C		その他,gas stripping-GC						2B	×	×		Li, J., Dallas, A.J., Eikens, D.J., Carr, P.W., Bergmann, D.L., Hait, M.J., Eckert, C.A. (1993) Measurement of large infinite dilution activity coefficients of nonelectrolytes in water by inert gas stripping and gas chromatography. Anal. Chem. 65, 3212-3218	p.930
21	16700 mg/L	16700	15589.5575	25 °C						その他,Verschueren 1983; selected, Valsaraj 1988		2B	×	×	16700 (Verschueren 1983; selected, Valsaraj 1988)	Verschueren, K. (1983) Handbook of Environmental Data on Organic Chemicals, 2nd ed. Van Nostrand Reinhold, N.Y..	p.930
22	19020 mg/L	19020	17755.2924	25 °C						その他(推定値),calculated-UNIFAC activity coeff.		4C	×	×		Banerjee, S. (1985) Calculation of water solubility of organic compounds with UNIFAC-derived parameters. Environ. Sci. Technol. 19, 369-370.	p.930

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

水溶解度

収集データ

情報源名	水溶解度	統一表記 [mg/L]	20°Cにおける 水溶解度 [mg/L]	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価 I)	キースタ ディ-該非 (評価 I)	キースタ ディ-該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
23	20340 mg/L	20340	20340	20 °C						その他,limiting activity coeff. by equilibrium air stripping-GC		2B	×	○		Hovorka, S., Dohnal, V. (1997) Determination of air-water partition of volatile halogenated hydrocarbons by the inert gas stripping method. J. Chem. Eng. Data 42, 924-922..	p.930
24	20000 mg/L	20000	20000	20 °C		その他,volumetric method						2B	×	○		Rex, A. (1906) uber die loslichkeit der halogenderivate der kohlenwasserstoffe in wasser. Z. Phys. Chem. 65, 355-370.	p.930
25	19910 mg/L	19910	18586.1132	25 °C								2B	×	×		Seidell, A. (1940) Solubilities. Van Nostrand, New York..	p.930
26	13200 mg/L	13200	12322.285	25 °C						その他,data presented between 0-50°C in graph		2B	×	×		McGovern, E.W. (1943) Chlorohydrocarbon solvents. Ind. Eng. Chem. 35(12), 1230-1239..	p.930
27	19260 mg/L	19260	19260	20 °C						その他,infinite dilution activity coeff. $\gamma^\infty$ - GC		2B	×	○	19260, 19830, 19500, 19500 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. $\gamma^\infty$ -GC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022..	p.930
28	34480 mg/L	34480	32187.302	25 °C		その他,shake flask-residue volume method						2B	×	×		Booth, H.S., Everson, H.E. (1948) Hydrocarbon solubilities: solubilities in 40 per cent sodium xylenesulfonate. Ind. Eng. Chem. 40(8), 1491-1493.	p.930
29	13200 mg/L	13200	13200	20 °C								2B	×	○		McConnell, G., Ferguson, D.M., Pearson, C.R. (1975) Chlorinated hydrocarbons and the environment. Endeavor XXXVI, 13-18.	p.930
30	20000 mg/L	20000	18670.1288	25 °C						その他,Archer & Sterns 1977; Andelman 1978; measured range 0-30°C, quoted, Horvath 1982		2B	×	×	20000* (Archer & Sterns 1977; Andelman 1978; measured range 0-30°C, quoted, Horvath 1982)	Archer, W.L., Stevens, V.L. (1977) Comparison of chlorinated aliphatic, aromatic, and oxygenated hydrocarbons as solvents. Ind. Eng. Chem. Prod. Res. Dev. 16(4), 319. ----- Andelman, J.B. (1978) Chloroform, Carbon Tetrachloride, and Other Halomethanes: An Environmental Assessment. National Academy of Sciences, Washington, D.C.	p.930

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

水溶解度

収集データ

情報源名	水溶解度	統一表記 [mg/L]	20°Cにおける 水溶解度 [mg/L]	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
31	22700 mg/L	22700	29926.2421	1.5 °C						その他,literature average		4A	×	×	22700, 19400 (1.5, 20°C, literature average, Dilling 1977)	Dilling, W.L. (1977) Interphase transfer processes. II. Evaporation rates of chloromethanes, ethanes, ethylenes, propanes, and propylenes from dilute aqueous solutions. Comparisons with theoretical predictions. Environ. Sci. Technol. 11(4) 405-409	p.930
32	19400 mg/L	19400	19400	20 °C						その他,literature average		2B	×	○	22700, 19400 (1.5, 20°C, literature average, Dilling 1977)	Dilling, W.L. (1977) Interphase transfer processes. II. Evaporation rates of chloromethanes, ethanes, ethylenes, propanes, and propylenes from dilute aqueous solutions. Comparisons with theoretical predictions. Environ. Sci. Technol. 11(4) 405-409	p.930
33	13700 mg/L	13700	12789.0382	25 °C		その他,shake flask-titration/turbidity						2B	×	×		Coca, J., Diaz, R. (1980) Extraction of furfural from aqueous solutions with chlorinated hydrocarbons. J. Chem. Eng. Data 25, 80-83.	p.930
34	13030 mg/L	13030	12163.5889	25 °C						その他,summary of literature data		2B	×	×		Horvath, A.L. (1982) Halogenated Hydrocarbons. Solubility-Miscibility with Water. Marcel Dekker, Inc., New York and Basel.	p.930
35	13000 mg/L	13000	12135.5837	25 °C						その他,selected		2B	×	×		Thomas, R.G. (1982) Volatilization from water. Chapter 15. In: Handbook of Chemical Property Estimation Methods, Environmental Behavior of Organic Compounds. Lyman, W.J., Reehl, W.F., Rosenblatt, D.H., Editors, McGraw-Hill, New York	p.930
36	19830 mg/L	19830	17319.8086	30 °C						その他,infinite dilution activity coeff. $\gamma^\infty$ - GC		2B	×	×	19260, 19830, 19500, 19500 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. $\gamma^\infty$ -GC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022.	p.930
37	19500 mg/L	19500	15969.6647	35 °C						その他,infinite dilution activity coeff. $\gamma^\infty$ - GC		4A	×	×	19260, 19830, 19500, 19500 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. $\gamma^\infty$ -GC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022.	p.930

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

水溶解度

収集データ

情報源名	水溶解度	統一表記 [mg/L]	20°Cにおける 水溶解度 [mg/L]	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価 I)	キースタ ディ-該非 (評価 I)	キースタ ディ-該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
38	19500 mg/L	19500	15004.7736	40 °C						その他,infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -GC		4A	×	×	19260, 19830, 19500, 19500 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -GC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022..	p.930
39	18080 mg/L	18080	18080	20 °C						その他,infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -UNIFAC		2B	×	○	18080, 19995, 20880, 21850 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -UNIFAC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022..	p.930
40	19995 mg/L	19995	17463.922	30 °C						その他,infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -UNIFAC		2B	×	×	18080, 19995, 20880, 21850 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -UNIFAC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022..	p.930
41	20880 mg/L	20880	17099.8256	35 °C						その他,infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -UNIFAC		4A	×	×	18080, 19995, 20880, 21850 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -UNIFAC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022..	p.930
42	21850 mg/L	21850	16813.0412	40 °C						その他,infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -UNIFAC		4A	×	×	18080, 19995, 20880, 21850 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -UNIFAC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022..	p.930
43	Merck 1 Soluble in ~50 parts water[Soluble in ~50 parts water]	単位換算不可										3	×	×	Soluble in ~50 parts water		Monograph Number: 0006063
44	MOE初期評価 13 g/L	13000	12135.5837	25 °C								2B	×	×		Horvath, A.L. (1982): Halogenated Hydrocarbons: Solubility-Miscibility With Water NY: Marcel Dekker..	p.1
45	13000 mg/L	13000	12135.5837	25 °C								2B	×	×		Horvath AL; Halogenated Hydrocarbons: Solubility-Miscibility With Water NY: Marcel Dekker (1982). [HSDB].	p.1

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

水溶解度

収集データ

情報源名	水溶解度	統一表記 [mg/L]	20°Cにおける 水溶解度 [mg/L]	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価 I)	キースタ ディ-該非 (評価 I)	キースタ ディ-該非 (評価 II)	備考	文献	ページ番号等
46	13.2 g/L	13200	12322.285	25 °C								2B	×	×		YALKOWSKY, S.H. and HE, Y. (2003) Handbook of Aqueous Solubility Data, Boca Raton, London, New York, Washington DC, CRC Press, p.6.	p.1
47	19.61 g/L	19610	18306.0612	25 °C								2B	×	×		ARCHER, W.L. and STEVENS, V.L. (1977) Comparison of Chlorinated, Aliphatic, Aromatic, and Oxygenated Hydrocarbons as Solvents. Ind. Eng. Chem., Prod. Res. Dev., 16(4): 319-325	p.1
48	NITE初期リ スク評価書	13000										4A	×	×		IPCS, International Programme on Chemical Safety (2000) ICSC, International Chemical Safety Cards..	p.2
49	PhysProp	13000 mg/L	13000	12135.5837	25 °C					experimental result		2B	×	×		BOUBLIK, T ET AL. (1984).	p.1
50	REACH登録 情報	13200 mg/L	13200	12322.285	25 °C	7[No pH at which the measurement has been performed was specified in the peer-reviewed handbook; however, it is assumed that it corresponded to standard pH of 7.]	no data	2: reliable with restrictions	key study	experimental result		4A	×	×		Mackay D, Shiu WY, Ma KC. Illustrated Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals. 1993. Illustrated Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals. Volume III - Volatile Organic Chemicals. Lewis Publishers, Chelsea, Michigan, USA..	Exp Key Water solubility.001
51		13 g/L[very soluble (> 10000 mg/L)]	13000	12135.5837	25 °C				weight of evidence	(Q)SAR		4C	×	×			2009 QSAR WoE Water solubility.001
52	SIDS	13200 mg/L	13200	12322.285	25 °C					experimental result		2B	×	×			p.1
53	既存点検事 業	7.9 g/L	7900									4A	×	×			K0021
54		7.9 g/L	7900									4A	×	×			K0021

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

logPow

収集データ

情報源名	値	統一表記	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
1 ATSDR	1.3	1.3			-	-	-	-	-		2B	×	×	-	Hansch C, Leo A. 1979. Substituent constants for correlation analysis in chemistry and biology. New York, NY: John Wiley and Sons.	p.165
2 CRC	1.25	1.25	25 °C		-	-	-	-	-		2B	○	○	-	Mackay, D., Shiu, W. Y., and Ma, K. C., Illustrated Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals, Lewis Publishers/CRC Press, Boca Raton, FL, 1992.	Octanol-Water Partition Coefficients (Section 16)
3 EHC	1.25	1.25			-	-	-	-	-		2B	○	○	-	IPCS (International Programme on Chemical Safety) (1984) Environmental health criteria 32: methylene chloride. Geneva, World Health Organization.	2.2 Physical and chemical properties Table 1
4	1.3	1.3			-	-	-	-	-		2B	×	×	-	Hansch C & Leo A (1979) Substituent Constants for Correlation Analysis in Chemistry and Biology. New York, Chichester, Brisbane, Toronto, John Wiley and Sons..	2.2 Physical and chemical properties Table 1
5 EPI Suite	1.34	1.34			KOWWIN				(Q)SAR		2C	×	×			
6 HSDB	1.25	1.25									2B	○	○			CHEMICAL/PHYSICAL PROPERTIES: > OCTANOL/WATER PARTITION COEFFICIENT:
7 IUCLID	1.25	1.25	25 °C								4A	×	×			p.21
8	1.25	1.25	25 °C			no data					4A	×	×			p.21
9	1.3	1.3	25 °C		その他, Medchem Software CLOGP3, Release 3.42, Pomona College, ClermontCA (1986)				estimated by calculation	Medchem Software CLOGP3, Release 3.42, Pomona College, ClermontCA (1986)	4C	×	×			p.21
10 Mackay	1.25	1.25	25 °C						その他, shake flask-GC		2B	○	○	-	Hansch, C., Vittoria, A., Silipo, C., Jow, P.Y.C. (1975) Partition coefficient and structure-activity relationship of the anesthetic gases. J. Med. Chem. 18(6): 546-548.	p.930
11	1.51	1.51	25 °C								2B	×	×	-	Hansch, C., Leo, A.J. (1979) Substituents Constants for Correlation Analysis in Chemistry and Biology. Wiley, New York.	p.930

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

logPow

収集データ

	情報源名	値	統一表記	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
12		1.22	1.22	25 °C		その他,HPLC- k' correlation	-	-	-	-		2B	×	×		Hafkenschied, T.L., Tomlinson, E. (1983) Correlations between alkane/water and octan-1-ol/water distribution coefficients and isocratic reversed-phase liquid chromatographic capacity factors of acids, bases and neutrals. Int. J. Pharm. 16, 225-239..	p.930
13		1.25	1.25	25 °C		その他,HPLC- k' correlation	-	-	-	-		2B	○	○		Tomlinson, E., Hafkenschied, T.L. (1986) Aqueous solubility and partition coefficient estimation from HPLC data. In: Partition Coefficient, Determination and Estimation. Dunn, III, W.J., Block, J.H., Pearlman, R.S., Editors, pp.101-141. Pergamon Press, New York..	p.930
14		1.24	1.24	25 °C		-	-	-	-	その他,recommend ed		2B	×	×		Sangster, J. (1989) Octanol-water partition coefficients of simple organic compounds. J. Phys. Chem. Ref. Data 18, 1111-1230.	p.930
15		1.35	1.35	25 °C		-	-	-	-	その他,infinite dilution activity coefficient determined by relative GC technique, measured range 25-50° C		2B	×	×	1.35* (infinite dilution activity coefficient determined by relative GC technique, measured range 25-50°C, Bhatia & Sandler 1995)	Bhatia, S.R., Sandler, S.I. (1995) Temperature dependence of infinite dilution activity coefficients in octanol and octanol/water partition coefficients of some volatile halogenated organic compounds. J. Chem. Eng. Data 40, 1196-1198..	p.930
16		1.25	1.25	25 °C		-	-	-	-	その他,recommend ed		2B	○	○		Hansch, C., Leo, A.J., Hoekman, D. (1995) Exploring QSAR, Hydrophobic, Electronic, and Steric Constants. ACS Professional Reference Book, American Chemical Society, Washington, DC.	p.930
17		1.25	1.25	25 °C		-	-	-	-	estimated by calculation	calculated- fragment const. with correction factors in multiCASE program	4C	×	×		Damborsky, J., Rorue, E., Jesenska, A., Nagata, Y., Klopman, G., Peijnenburg, W.J.G.M. (2001) Structure-specificity relationships for haloalkane, dehalogenases. Environ. Toxicol. Chem. 20, 2681-2689..	p.930
18	MOE初期評 価	1.25	1.25			-	-	-	-	-		2B	○	○		Hansch, C., A. Leo and D. Hoekman (1995): Exploring QSAR - Hydrophobic, Electronic, and Steric Constants. Washington, DC: American Chemical Society.	p.1



基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

logPow

収集データ

情報源名	値	統一表記	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
19	1.25	1.25			-	-	-	-	-	-	2B	○	○	-	Hansch, C., Leo, A., D. Hoekman. Exploring QSAR - Hydrophobic, Electronic, and Steric Constants. Washington, DC: American Chemical Society, 1995. 3 [HSDB]	p.1
20	1.25	1.25			-	-	-	-	-	-	2B	○	○	-	HANSCH, C., LEO, A., and HOEKMAN, D. (1995) Exploring QSAR Hydrophobic, Electronic, and Steric Constants, Washington DC, ACS Professional Reference Book, p.3	p.1
21	1.25	1.25			-	-	-	-	experimental result	-	2B	○	○	-		p.2
22	1.34	1.34			-	-	-	-	その他 (推定値), 推定値	-	4C	×	×	-	SRC, Syracuse Research Corporation (2002) KowWin Estimation Software, ver. 1.66, North Syracuse, NY.	p.2
23	1.25	1.25			-	-	-	-	experimental result	-	2B	○	○	-	HANSCH, C ET AL. (1995).	p.1
24	1.34	1.34				no	2: reliable with restrictions	key study	estimated by calculation		4C	×	×		2012,2012.12.13.	Calc Key Partition coefficient.001
25	1.25	1.25				no data	2: reliable with restrictions	key study	experimental result		4A	×	×		Mackay D, Shiu WY, Ma KC. Illustrated Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals. 1993, Illustrated Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals, Vol. III - Organic Chemicals, Lewis Publishers, Chelsea, Michigan, USA.	Exp Key Partition coefficient.002
26	1.34	1.34			その他, QSAR	no	2: reliable with restrictions	weight of evidence	(Q)SAR		4C	×	×		2009	QSAR WoE Partition coefficient.001
27	1.25	1.25							experimental result		2B	○	○			p.1

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA-IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

Koc

収集データ

情報源名	項目	値	統一表記 [L/kg]	測定条件 温度	pH	土壌条件	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ランク (評価Ⅰ)	キースタディ-該非 (評価Ⅰ)	キースタディ-該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
1 ATSDR	logKoc	1.4	25.11886432			-	-	-	-	-	推定値		2B	○	×		Roy and Griffin 1982.	p.165
2 EHC	logKoc	0.89	7.762471166			-	その他,calculated from Kow	-	-	-	estimated by calculation		4C	×	×		Karickhoff SW (1981) Semi-empirical estimation of sorption of hydrophobic pollutants on natural sediments and soils. Chemosphere, 10(8): 833-847..	2.2 Physical and chemical properties Table 1
3 EPI Suite	Koc	12.2 L/kg[2B以上の値を用いて推定 (2C)]	12.2			-	KOCWIN	-	-	-	(Q)SAR		2C	×	○			
4	Koc	21.7	21.7			-	KOCWIN	-	-	-	(Q)SAR		2C	×	○			
5 HSDB	Koc	24	24			-	-	-	-	-	estimated by calculation		4C	×	×			ENVIRONMENTAL FATE:
6 IUCLID	logKoc	1.68	47.86300923			-	-	-	-	-	estimated by calculation		4C	×	×			p.36
7 Mackay	logKoc	0.944	8.790225168			-	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-K_OW	4C	×	×		Mabey, W., Smith, J.H., Podol, R.T., Johnson, H.L., Mill, T., Chiou, T.W., Gate, J., Waight-Partridge, I., Jaber, H., Vandenberg, D. (1981-1982) Aquatic Fate Process for Organic Priority Pollutants. EPA Report, No.440/4-81-14.	p.930
8	logKoc	1.44	27.54228703			-	-	-	-	-	その他 (推定値) ,calculated-MCI x, Koch 1983; quoted, Bahnick & Doucette 1988		4C	×	×		Koch, R. (1983) Molecular connectivity index for assessing ecotoxicological behavior of organic compounds. Toxicol. Environ. Chem. 6: 87-96..	p.930
9	logKoc	1.000	10			-	-	-	-	-	その他,selected		2B	○	×		Daniels, S.L., Hoerger, F.D., Moolenaar, R.J. (1985) Environmental exposure assessment: Experience under the toxic substances control act. Environ. Toxicol. Chem. 4: 107-117.	p.930
10	logKoc	1.39	24.54708916			-	-	-	-	-	estimated by calculation	calculated-MCI x	4C	×	×		Bahnick, D.A., Doucette, W.J. (1988) Use of molecular connectivity indices to estimate soil sorption coefficients for organic chemicals. Chemosphere 17, 1703-1715..	p.930
11 NITE初期リスク評価書	Koc	24	24			-	-	-	-	-	その他 (推定値) ,推定値		4C	×	×		U.S. NLM, National Library of Medicine (2002) HSDB, Hazardous Substances Data Bank, Bethesda, MD (http://toxnet.nlm.nih.gov/cgi-bin/isis/htmlgen?HSDB から引用)。	p.2
12 REACH登録情報	Koc	21.73 L/kg[Estimate from MCI]	21.73			-	その他,QSAR model	no	2: reliable with restrictions	weight of evidence	(Q)SAR		4C	×	×		2009	QSAR WoE Adsorption / desorption.001

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA-IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

↑  
Koc

収集データ

情報源名	項目	値	統一表記 [L/kg]	測定条件 温度	pH	土壌条件	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけ るキースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
13	Koc	12.15 L/kg[Estimate from log Kow]	12.15				その他, QSAR model	no	2: reliable with restrictions	weight of evidence	(Q)SAR		4C	×	×		2009	QSAR WoE Adsorption / desorption.001

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

ヘンリー係数

収集データ

情報源名	ヘンリー係数	統一表記 [Pa・m <sup>3</sup> /mol]	測定条件 温度	pH	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
1 ATSDR	0.00203 atm・ m <sup>3</sup> /mol	205.68975			-	-	-		2B	×	×		EPA. 1982e. Aquatic fate process data for organic priority pollutants. Washington, DC: US Environmental Protection Agency, Office of Water Regulations and Standards. EPA 440/4-81-014	p.165
2 CRC	0.3 kPa m <sup>3</sup> /mol	300			-	-	-		2B	×	×		Mackay, D., Shiu, W. Y., and Ma, K. C., Illustrated Handbook of Physical-Chemical Properties and Environmental Fate for Organic Chemicals, Vol. III, Lewis Publishers/CRC Press, Boca Raton, FL, 1993	Aqueous Solubility and Henry's Law Constants of Organic Compounds (Section 5)
3 EHC	380 Pa・m <sup>3</sup> /mol	380			-	-	-		2B	×	×		Smith RL (1989) A computer assisted, risk-based screening of a mixture of drinking water chemicals. Trace Subst Environ Health. 22: 215-232	2.2 Physical and chemical properties Table 1
4 EPI Suite	267 Pa・m <sup>3</sup> /mol	267					(Q)SAR		2C	×	×			
5 HSDB	3.25E-3 atm・m <sup>3</sup> /mol	329.30625							2B	×	×			CHEMICAL/PHYSICAL PROPERTIES: > OTHER CHEMICAL/PHYSICAL PROPERTIES:
6 IUCLID	2.19E-3 atm・m <sup>3</sup> /mol	221.90175							4A	×	×			p.49
7	2.19E-3 atm・m <sup>3</sup> /mol	221.90175							4A	×	×			p.50
8 Mackay	231.3 Pa・m <sup>3</sup> /mol	231.3			-	-	その他 (推定値) ,calculated as 1/KAW, C_W/C_A, reported as exptl.		4C	×	×		Hine, J., Mookerjee, P.K. (1975) The intrinsic hydrophilic character of organic compounds. Correlations in terms of structural contributions. J. Org. Chem. 40, 292-298..	p.930
9	303.9 Pa・m <sup>3</sup> /mol	303.9			-	-	その他 (推定値) ,-	calculated-P/C, Thomas 1982	4C	×	×		Thomas, R.G. (1982) Volatilization from water. Chapter 15. In: Handbook of Chemical Property Estimation Methods, Environmental Behavior of Organic Compounds. Lyman, W.J., Reehl, W.F., Rosenblatt, D.H., Editors, McGraw-Hill, New York..	p.930

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

ヘンリー係数

収集データ

情報源名	ヘンリー係数	統一表記 [Pa·m <sup>3</sup> /mol]	測定条件 温度	pH	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
10	229.1 Pa·m <sup>3</sup> /mol	229.1	20°C		-	-	EPICS-GC		2B	○	○		Lincoff, A.H., Gossett, J.M. (1983) The determination of Henry's law constant for volatile organics by equilibrium partitioning in closed systems. Paper presented at the International Symposium on Gas Transfer at Water Surfaces, Cornell University, Ithaca, New York..	p.930
11	227.9 Pa·m <sup>3</sup> /mol	227.9	20°C		-	-	EPICS-GC		2B	×	○		Lincoff, A.H., Gossett, J.M. (1984) The determination of Henry's law constant for volatile organics by equilibrium partitioning in closed systems. In: Gas Transfer at Water Surfaces. Brutsaert, W., Jirka, G.H., Editors, Reidel Publishing Company.	p.930
12	199.6 Pa·m <sup>3</sup> /mol	199.6	20°C		-	-	batch air stripping-GC		2B	×	○	199.6 (20°C, batch air stripping-GC, Lincoff & Gossett 1984) ln [H]/(atm m <sup>3</sup> /mol)] = 8.200 – 4191/(T/K); temp range 10–30°C (EPICS measurements, Lincoff & Gossett 1984) ln [H]/(atm m <sup>3</sup> /mol)] = 9.035 – 4472/(T/K); temp range 10–30°C (batch air stripping measur	Lincoff, A.H., Gossett, J.M. (1984) The determination of Henry's law constant for volatile organics by equilibrium partitioning in closed systems. In: Gas Transfer at Water Surfaces. Brutsaert, W., Jirka, G.H., Editors, Reidel Publishing Company.	p.930
13	222 Pa·m <sup>3</sup> /mol	222			-	-			2B	×	×		Gossett, J.M. (1987) Measurement of Henry's law constants for C1 and C2 chlorinated hydrocarbons. Environ. Sci. Technol. 21, 202–208..	p.930
14	173 Pa·m <sup>3</sup> /mol	173	20°C		-	-	EPICS-GC/FID		2B	×	○	173.0* (20°C, EPICS-GC/FID, measured range 9.6–34.6°C, Gossett 1987) ln [H]/(atm m <sup>3</sup> /mol)] = 9.843 – 5612/(T/K); temp range: 9.6–34.6°C (EPICS measurements, Gossett 1987)	Gossett, J.M. (1987) Measurement of Henry's law constants for C1 and C2 chlorinated hydrocarbons. Environ. Sci. Technol. 21, 202–208..	p.930
15	187.7 Pa·m <sup>3</sup> /mol	187.7	20°C		-	-	EPICS		2B	×	○		Yurteri, C., Ryan, D.F., Callow, J.J., Gurol, M.D. (1987) The effect of chemical composition of water on Henry's law constant. J. Water Pollut. Control Fed. 59, 950–956.	p.930

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

ヘンリー係数

収集データ

情報源名	ヘンリー係数	統一表記 [Pa·m <sup>3</sup> /mol]	測定条件 温度	pH	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
16	323 Pa·m <sup>3</sup> /mol	323			-	-	-		2B	×	×		Warner, H.P., Cohen, J.M., Ireland, J.C. (1987) Determination of Henry's Law Constants of Selected Priority Pollutants. EPA/600/D-87/229, U.S. Environmental Protection Agency, Cincinnati, Ohio. PB87-212684, U.S. Department of Commerce, National Technical Information Service..	p.930
17	300 Pa·m <sup>3</sup> /mol	300			-	-	-		2B	×	×	Henry's Law Constant (Pa m <sup>3</sup> /mol at 25°C or as indicated and reported temperature dependence equations. Additional data at other temperatures designated * are compiled at the end of this section); 300* (EPICS-GC/FID, measured range 10–30°C, Ashworth et al.	Ashworth, R.A., Howe, G.B., Mullins, M.E., Rogers, T.N. (1988) Air-water partitioning coefficients of organics in dilute aqueous solutions. J. Hazard. Materials 18, 25–36..	p.930
18	451.1 Pa·m <sup>3</sup> /mol	451.1			-	-	estimated by calculation	calculated-QSAR	4C	×	×		Nirmalakhandan, N.N., Speece, R.E. (1988) QSAR model for predicting Henry's law constants. Environ. Sci. Technol. 22, 1349–1357	p.930
19	301 Pa·m <sup>3</sup> /mol	301			-	-	-		2B	×	×		McConnell, G., Ferguson, D.M., Pearson, C.R. (1975) Chlorinated hydrocarbons and the environment. Endeavor XXXVI, 13–18	p.930
20	202.6 Pa·m <sup>3</sup> /mol	202.6			-	-	-		2B	×	×	202.6 (20–25°C and low ionic strength, Pankow & Rosen 1988; Pankow 1990)	Pankow, J.F. (1990) Minimization of volatilization losses during sampling and analysis of volatile organic compounds in water. In: Significance and Treatment of Volatile Organic Compounds in Water Supplies. Ram, N.M., Christman, R.F., Cantor, K.P., Editors, pp. 73–86, Lewis Publishers Inc., Chelsea, Michigan	p.930
21	254.4 Pa·m <sup>3</sup> /mol	254.4			-	-	estimated by calculation	calculated-P/C	4C	×	×		Suntio, L.R., Shiu, W.Y., Mackay, D. (1988) A review of the nature and properties of chemicals present in pulp mill effluents. Chemosphere 17, 1249–1290	p.930

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

ヘンリー係数

収集データ

情報源名	ヘンリー係数	統一表記 [Pa·m <sup>3</sup> /mol]	測定条件 温度	pH	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
22	251 Pa·m <sup>3</sup> /mol	251			-	-	その他(推定 値), computed value	-	4C	×	×	-	Yaws, C.L., Yang, J.C., Pan, X. (1991) Henry's law constants for 362 organic compounds in water. Chem. Eng. November, 179-185.	p.930
23	213 Pa·m <sup>3</sup> /mol	213	20°C		-	-	その他, infinite dilution activity coeff. γ <sup>∞</sup> -GC	-	2B	×	○	213, 314, 375, 456 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. γ <sup>∞</sup> -GC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022.	p.930
24	314 Pa·m <sup>3</sup> /mol	314			-	-	その他, infinite dilution activity coeff. γ <sup>∞</sup> -GC	-	2B	×	×	213, 314, 375, 456 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. γ <sup>∞</sup> -GC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022.	p.930
25	375 Pa·m <sup>3</sup> /mol	375			-	-	その他, infinite dilution activity coeff. γ <sup>∞</sup> -GC	-	2B	×	×	213, 314, 375, 456 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. γ <sup>∞</sup> -GC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022.	p.930
26	26.04 Pa·m <sup>3</sup> /mol	26.04			-	-	その他, from infinite dilution activity coefficient determined by relative GC technique	-	2B	×	×	16.72, 26.04 (35, 50°C, from infinite dilution activity coefficient determined by relative GC technique, Bhatia & Sandler 1995)	Bhatia, S.R., Sandler, S.I. (1995) Temperature dependence of infinite dilution activity coefficients in octanol and octanol/water partition coefficients of some volatile halogenated organic compounds. J. Chem. Eng. Data 40, 1196-1198.	p.930
27	197 Pa·m <sup>3</sup> /mol	197	20°C		-	-	その他, inert gas stripping- GC	-	2B	×	○	-	Hovorka, S., Dohnal, V. (1997) Determination of air-water partition of volatile halogenated hydrocarbons by the inert gas stripping method. J. Chem. Eng. Data 42, 924-922.	p.930

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

ヘンリー係数

収集データ

情報源名	ヘンリー係数	統一表記 [Pa·m <sup>3</sup> /mol]	測定条件 温度	pH	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
28	244.1 Pa·m <sup>3</sup> /mol	244.1	25°C		-	-	-		2B	○	×		Ryu, S.-A., Park, S.-J. (1999) A rapid determination method of the air/water partition coefficient and its application. Fluid Phase Equil. 161, 295-304.	p.930
29	260 Pa·m <sup>3</sup> /mol	260			-	-	その他 (推定値) ,-	EPICS-GC; quoted lit.; calculated-P/C, David et al. 2000	4C	×	×	260; 221; 211 (EPICS-GC; quoted lit.; calculated-P/C, David et al. 2000)	David, H.D., Fendinger, N.J., Hand, V.C. (2000) Determination of Henry's law constants for organosilicones in actual and simulated wastewater. Environ. Sci. Technol. 34, 4554-4559	p.930
30	322.3 Pa·m <sup>3</sup> /mol	322.3			-	-	estimated by calculation	calculated	4C	×	×		Neely, W.B. (1976) Predicting the flux of organics across the air/water interface. National Conference on Control of Hazardous Material Skills, New Orleans.	p.930
31	221 Pa·m <sup>3</sup> /mol	221			-	-	その他, quoted lit		2B	×	×	260; 221; 211 (EPICS-GC; quoted lit.; calculated-P/C, David et al. 2000)	David, H.D., Fendinger, N.J., Hand, V.C. (2000) Determination of Henry's law constants for organosilicones in actual and simulated wastewater. Environ. Sci. Technol. 34, 4554-4559	p.930
32	211 Pa·m <sup>3</sup> /mol	211			-	-	estimated by calculation	calculated-P/C	4C	×	×	260; 221; 211 (EPICS-GC; quoted lit.; calculated-P/C, David et al. 2000)	David, H.D., Fendinger, N.J., Hand, V.C. (2000) Determination of Henry's law constants for organosilicones in actual and simulated wastewater. Environ. Sci. Technol. 34, 4554-4559	p.930
33	220 Pa·m <sup>3</sup> /mol	220	20°C		-	-	その他,-	20°C, selected from reported experimental determined values, Staudinger & Roberts 1996, 2001	2B	×	○	220 (20°C, selected from reported experimental determined values, Staudinger & Roberts 1996, 2001) log K_AW = 4.561 - 1644/(T/K) (summary of literature data, Staudinger & Roberts 2001)	Staudinger, J., Roberts, P.V. (2001) A critical compilation of Henry's law constant temperature dependence relations for organic compounds in dilute aqueous solutions. Chemosphere 44, 561-576.	p.930
34	456 Pa·m <sup>3</sup> /mol	456			-	-	その他, infinite dilution activity coeff. γ <sup>∞</sup> -GC		2B	×	×	213, 314, 375, 456 (20, 30, 35, 40°C, infinite dilution activity coeff. γ <sup>∞</sup> -GC, Tse et al. 1992)	Tse, G., Orbey, H., Sandler, S.I. (1992) Infinite dilution activity coefficients and Henry's law coefficients of some priority pollutants determined by a relative gas chromatographic method. Environ. Sci. Technol. 26, 2017-2022	p.930



基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

ヘンリー係数

収集データ

情報源名	ヘンリー係数	統一表記 [Pa·m <sup>3</sup> /mol]	測定条件 温度	pH	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
35	128 Pa·m <sup>3</sup> /mol	128			-	-	その他,activity coeff. $\gamma^{\infty}$ - differential pressure transducer	-	2B	×	×	128, 209, 308 (10, 20, 30°C, activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer, Wright et al. 1992)	Wright, D.A., Sandler, S.I., DeVoll, D. (1992) Infinite dilution activity coefficients and solubilities of halogenated hydrocarbons in water at ambient temperatures. Environ. Sci. Technol. 26, 1828-	p.930
36	209 Pa·m <sup>3</sup> /mol	209	20°C		-	-	その他,activity coeff. $\gamma^{\infty}$ - differential pressure transducer	-	2B	×	○	128, 209, 308 (10, 20, 30°C, activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer, Wright et al. 1992)	Wright, D.A., Sandler, S.I., DeVoll, D. (1992) Infinite dilution activity coefficients and solubilities of halogenated hydrocarbons in water at ambient temperatures. Environ. Sci. Technol. 26, 1828-	p.930
37	308 Pa·m <sup>3</sup> /mol	308			-	-	その他,activity coeff. $\gamma^{\infty}$ - differential pressure transducer	-	2B	×	×	128, 209, 308 (10, 20, 30°C, activity coeff. $\gamma^{\infty}$ -differential pressure transducer, Wright et al. 1992)	Wright, D.A., Sandler, S.I., DeVoll, D. (1992) Infinite dilution activity coefficients and solubilities of halogenated hydrocarbons in water at ambient temperatures. Environ. Sci. Technol. 26, 1828-	p.930
38	266 Pa·m <sup>3</sup> /mol	266			-	-	-	-	2B	×	×	266 ( $\gamma^{\infty}$ from gas stripping-GC, Li et al. 1993)	Li, J., Dallas, A.J., Eikens, D.J., Carr, P.W., Bergmann, D.L., Hait, M.J., Eckert, C.A. (1993) Measurement of large infinite dilution activity coefficients of nonelectrolytes in water by inert gas stripping and gas chromatography. Anal. Chem. 65, 3212-3218	p.930
39	16.72 Pa·m <sup>3</sup> /mol	16.72			-	-	その他,from infinite dilution activity coefficient determined by relative GC technique	-	2B	×	×	16.72, 26.04 (35, 50°C, from infinite dilution activity coefficient determined by relative GC technique, Bhatia & Sandler 1995)	Bhatia, S.R., Sandler, S.I. (1995) Temperature dependence of infinite dilution activity coefficients in octanol and octanol/water partition coefficients of some volatile halogenated organic compounds. J. Chem. Eng. Data 40, 1196-1198.	p.930
40	292 Pa·m <sup>3</sup> /mol	292			-	-	experimental result (corrected)	exptl.	2B	×	×	292, 271.5 (exptl., calculated-CA/CW, Dilling 1977)	Dilling, W.L. (1977) Interphase transfer processes. II. Evaporation rates of chloromethanes, ethanes, ethylenes, propanes, and propylenes from dilute aqueous solutions. Comparisons with theoretical predictions. Environ. Sci. Technol. 11(4), 405-409.	p.930

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

ヘンリー係数

収集データ

情報源名	ヘンリー係数	統一表記 [Pa·m <sup>3</sup> /mol]	測定条件 温度	pH	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
41	271.5 Pa·m <sup>3</sup> /mol	271.5			-	-	estimated by calculation	calculated- C_A/C_W	4C	×	×	292, 271.5 (exptl., calculated-CA/CW, Dilling 1977)	Dilling, W.L. (1977) Interphase transfer processes. II. Evaporation rates of chloromethanes, ethanes, ethylenes, propanes, and propylenes from dilute aqueous solutions. Comparisons with theoretical predictions. Environ. Sci. Technol. 11(4) 405-409.	p.930
42	111.3 Pa·m <sup>3</sup> /mol	111.3			-	-	estimated by calculation	calculated-P/C	4C	×	×	111.3 (20°C, calculated-P/C, Kavanaugh & Trussell 1980) log (kH/atm) = 7.92 - 1821.84/(T/K) (least-square regression of data from lit., Kavanaugh & Trussell 1980)	Kavanaugh, M.C., Trussell, R.R. (1980) Design of aeration towers to strip volatile contaminants from drinking water. J. Am. Water Works Assoc. 72, 684-692..	p.930
43	295 Pa·m <sup>3</sup> /mol	295			-	-	-	-	2B	×	×	-	Leighton Jr., D.T., Calo, J.M. (1981) Distribution coefficients of chlorinated hydrocarbons in dilute air-water systems for groundwater contamination applications. J. Chem. Eng. Data 26, 382-385..	p.930
44	295 Pa·m <sup>3</sup> /mol	295			-	-	-	-	2B	×	×	295* (24.9°C equilibrium cell-concn ratio-GC/FID, measured range 1.9- 24.9°C Leighton & Calo 1981) ln (kH/atm) = 17.42 - 3645/(T/K); temp range 1.9-24.9°C (equilibrium cell-concn ratio measurements, Leighton & Calo 1981)	Leighton Jr., D.T., Calo, J.M. (1981) Distribution coefficients of chlorinated hydrocarbons in dilute air-water systems for groundwater contamination applications. J. Chem. Eng. Data 26, 382-385..	p.930
45	205.7 Pa·m <sup>3</sup> /mol	205.7			-	-	estimated by calculation	calculated-P/C	4C	×	×	-	Mabey, W., Smith, J.H., Podoll, R.T., Johnson, H.L., Mill, T., Chiou, T.W., Gate, J., Waight- Partridge, I., Jaber, H., Vandenberg, D. (1981-1982) Aquatic Fate Process for Organic Priority Pollutants. EPA Report, No 440/4-81-14.	p.930
46	NITE初期リス ク評価書	329 Pa·m <sup>3</sup> /mol[329 Pa·m <sup>3</sup> /mol (3.25× 10 <sup>-3</sup> atm·m <sup>3</sup> /mol)]	25°C		-	-	測定値	-	4C	×	×	-		p.2
47	PhysProp	0.00325 atm· m <sup>3</sup> /mol	25°C		-	-	experimental result	-	2B	×	×	-	LEIGHTON,DTJR & CALO, JM (1981).	p.1
48	REACH登録情 報	0.00115 atm· m <sup>3</sup> /mol[19.2 % coefficient of variation]			2: reliable with restrictions	key study	experimental result	-	4A	×	×		Gossett JM.Measurement of Henry's law constants for C1 and C2 chlorinated hydrocarbons.1987,Environ Sci Technol 21_ 202-208	Exp Key Henry's Law constant.002

基本情報

PACS_F等	7
PACS_Name等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

ヘンリー係数

収集データ

情報源名	ヘンリー係数	統一表記 [Pa·m <sup>3</sup> /mol]	測定条件 温度	pH	reliability	情報源における キースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディ-該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
49	0.00131 atm· m <sup>3</sup> /mol[19.9 % coefficient of variation]	132.73575			2: reliable with restrictions	key study	experimental result		4A	×	×		Gossett JM.Measurement of Henry's law constants for C1 and C2 chlorinated hydrocarbons.1987, Environ Sci Technol 21_202-208	Exp Key Henry's Law constant.002
50	0.00219 atm· m <sup>3</sup> /mol[17.4 % coefficient of variation]	221.90175			2: reliable with restrictions	key study	experimental result		4A	×	×		Gossett JM.Measurement of Henry's law constants for C1 and C2 chlorinated hydrocarbons.1987, Environ Sci Technol 21_202-208	Exp Key Henry's Law constant.002
51	0.00326 atm· m <sup>3</sup> /mol[2.37 % coefficient of variation]	330.3195			2: reliable with restrictions	key study	experimental result		4A	×	×		Gossett JM.Measurement of Henry's law constants for C1 and C2 chlorinated hydrocarbons.1987, Environ Sci Technol 21_202-208	Exp Key Henry's Law constant.002
52	3.01E-3 atm· m <sup>3</sup> /mol[Group Estimation Method]	304.98825			2: reliable with restrictions	weight of evidence	(Q)SAR		4C	×	×		2009	QSAR WoE Henry's Law constant.001
53	9.14E-3 atm· m <sup>3</sup> /mol[Bond Estimation Method]	926.1105			2: reliable with restrictions	weight of evidence	(Q)SAR		4C	×	×		2009	QSAR WoE Henry's Law constant.001

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン（別名塩化メチレン）
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

蓄積性

収集データ

情報源名	判定	濃度区 番号	被験物質 設定濃度	暴露期間	項目	項目の種類	値	統一表記 [L/kg]	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけ るキースタディ の該非	値の種類	値の種類の詳細	信頼性ラ ンク (評価Ⅰ)	キースタ ディー該非 (評価Ⅰ)	キースタ ディー該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
1 EPI Suite		1			BCF		3.103 L/kg (wet)(2B以 上の値を用 いて推定 (2C) 1	3.103	BCFBAFWIN				(Q)SAR		2C	×	×			
2 IUCLID		1	25 µg/L		BCF		6.4~40	23.2		no data			experimental result		4A	×	×			p.58
3		1	250 µg/L		BCF		2~5.4	3.7	OECD TG 305C	no data			experimental result		1B	×	×			p.58
4 NITE初期リス ク評価書	低濃縮性	1	0.025 mg/L		その他	下限	<6.4~40	6.4	化審法TG	-	-	-	-	-	1B	×	×		経済産業省, 1986.	p.6
5	低濃縮性	1	0.25 mg/L		その他	下限	2~5.4	3.7	化審法TG	-	-	-	-	-	1B	×	×		経済産業省, 1986.	p.6
6 REACH登録情 報		2	25 µg/L		BCF		6~40[=< 6 - 40]	23	OECD TG 305	yes (incl. certificate)	2: reliable with restrictions	key study	experimental result		1A	×	×		1986,1986.3.27.	Exp Key Bioaccumulation: aquatic / sediment.002
7		1	250 µg/L		BCF		2.0~5.4	3.7	OECD TG 305	yes (incl. certificate)	2: reliable with restrictions	key study	experimental result		1A	×	×		1986,1986.3.27.	Exp Key Bioaccumulation: aquatic / sediment.002
8 既存点検事業	-	2	25 µg/L		BCF	-	<=6.4~40	6.4	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
9	-	2	25 µg/L	2週	Rawデータ	-	<=6.4	6.4	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
10	-	2	25 µg/L	2週	Rawデータ	-	<=6.4	6.4	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
11	-	2	25 µg/L	3週	Rawデータ	-	36	36	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	○	○			K0021
12	-	2	25 µg/L	3週	Rawデータ	-	37	37	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	○	○			K0021
13	-	2	25 µg/L	4週	Rawデータ	-	11	11	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	○	○			K0021
14	-	2	25 µg/L	4週	Rawデータ	-	11	11	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	○	○			K0021
15	-	2	25 µg/L	6週	Rawデータ	-	38	38	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	○	○			K0021
16	-	2	25 µg/L	6週	Rawデータ	-	40	40	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	○	○			K0021
17	-	1	250 µg/L		BCF	-	2~5.4	3.7	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
18	-	1	250 µg/L	2週	Rawデータ	-	2	2	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
19	-	1	250 µg/L	2週	Rawデータ	-	2.4	2.4	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
20	-	1	250 µg/L	3週	Rawデータ	-	3.6	3.6	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
21	-	1	250 µg/L	3週	Rawデータ	-	5.4	5.4	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
22	-	1	250 µg/L	4週	Rawデータ	-	2.1	2.1	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
23	-	1	250 µg/L	4週	Rawデータ	-	2.6	2.6	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
24	-	1	250 µg/L	6週	Rawデータ	-	4.6	4.6	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021
25	-	1	250 µg/L	6週	Rawデータ	-	4.9	4.9	化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result		1A	×	×			K0021

基本情報

PACS_F 等	7
PACS_Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA_IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

解離定数

収集データ

情報源名	項目	値	統一表記	測定条件 温度	pH	試験方法等	GLP	reliability	情報源における キースタディの 該非	値の種類	値の種類の詳細	キースタディ該非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
1 MOE初期評価	その他	[解離基なし]	算出不可			-	-	-	-	-		-		財団法人化学物質評価研究機構 (1997): 化学物質安全性(ハ ザード)評価シート。	p.1
2	pKa	[解離基なし]	算出不可			-	-	-	-	-		-			p.1
3 NITE初期リスク評価書	その他	[解離基なし]	算出不可			-	-	-	-	-		-			p.2

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

▲ 環境中運命

収集データ

情報源名	相	機序	分解速度定数	反応速度定数	ラジカル濃度	半減期	分解度	統一表記 半減期[day]	測定条件温度	ph	試験方法等	BIOWIN	GLP	reliability	情報源における キースタディの該 非	値の種類	値の種類の詳細	キースタディ該 非 (評価Ⅱ)	備考	文献	ページ番号等
NITE初期リス ク評価書	大気	OHラジカル との反応		$1.42 \times 10^{-13}$ cm <sup>3</sup> /molecu le/sec	$5 \times 10^9$ molecule/c m <sup>3</sup>			113	25°C									○			
NITE初期リス ク評価書	大気	NO <sub>3</sub> ラジカ ルとの反応		$1.66 \times 10^{-17}$ cm <sup>3</sup> /molecu le/sec	$2.4 \times 10^8$ molecule/c m <sup>3</sup>			2000	25°C									○			
既存点検事 業	水中	生分解					5~26% (BOD分解 度)	10000			化審法TG		yes					×			
MOE初期評 価	水中	生分解					100%(GC分 解度)	5										×		Tabak(1981)	
Howard	水中	生分解				28		28										○			
NITE初期リス ク評価書	水中	加水分解				18か月		550										×			
Howard	水中	加水分解				704年		260000										×			

基本情報

PACS F 等	7
PACS Name 等	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)
CASRN	75-09-2
CA IN	Methane, dichloro-
その他番号	
その他名称	

分解性

収集データ

情報源名	分解性	分解度	算出方法	分解生成物	試験方法等	GLP	reliability	情報源におけるキースタディの該非	値の種類	値の種類の詳細	備考	文献	ページ番号等
1 IUCLID	inherently biodegradable	5~26 %			OECD TG 301C	no data			experimental result				p.51
2 NITE初期リスク評価書	not readily biodegradable	13%	O <sub>2</sub> consumption		化審法TG	-	-	-	experimental result			通商産業省, 1986.	p.5,6
3	not readily biodegradable	1%	Test mat. analysis		化審法TG	-	-	-	experimental result			通商産業省, 1986.	p.5,6
4 REACH登録情報		68%	O <sub>2</sub> consumption		OECD TG 301D	yes (incl. certificate)	1: reliable without restriction	key study	experimental result			2012,2012.4.22.	Exp Key Biodegradation in water: screening tests.001
5		9~26 %	O <sub>2</sub> consumption		OECD TG 301C	yes (incl. certificate)	4: not assignable	supporting study	experimental result			1985,1985.12.13.	Exp Supporting Biodegradation in water: screening tests.021
6		0~1 %	Test mat. analysis		OECD TG 301C	yes (incl. certificate)	4: not assignable	supporting study	experimental result			1985,1985.12.13.	Exp Supporting Biodegradation in water: screening tests.021
7 既存点検事業		9%	O <sub>2</sub> consumption		化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result				K0021
8		5%	O <sub>2</sub> consumption		化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result				K0021
9		26%	O <sub>2</sub> consumption		化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result				K0021
10		1%	Test mat. analysis		化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result				K0021
11		0%	Test mat. analysis		化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result				K0021
12		1%	Test mat. analysis		化審法TG	yes (incl. certificate)	-	-	experimental result				K0021